



熊谷市の保健師活動指針作成 ワーキンググループ活動報告

現状把握に向けて本格始動！

8月10日に開催した第2回ワーキンググループでは、指針作成に向けて熊谷市の現状や課題を正しく把握するため、意見収集に向けた本格的な議論を行いました。なお、今回の作成では、全国保健師長会保健師活動指針推進特別委員会が作成した自治体版保健師活動指針策定の手引き（H29年3月）にまとめられている先行例を参考に、「保健師の仲間」「住民」「関係機関」の3つの視点から、保健師の活動についてのアンケート調査を実施することとしました。今回は、それぞれのグループが検討した具体的なアンケートおよびインタビューの質問項目や実施計画についての発表・検討を行いました。

先輩保健師からの助言を受け、新任保健師たちそれぞれが主体的に意見を出し合っている様子が印象的でした。他担当の業務を知るきっかけにもなり、実り多い意見交換となりました。

相手に伝わる・答えやすい調査を目指して

会議ではグループで事前に検討した案を基に、活発な意見交換を行いました。

指針作成に本当に必要な意見や地域課題をとりこぼさないようにするために、調査項目の細部まで検討を重ねました。

その後、意見交換を踏まえてより良いアンケート内容になるよう、それぞれグループに分かれてブラッシュアップを行いました。

調査から見えてきた課題を解決するために「何が必要なのか」を指針に盛り込めるよう、現在はコアメンバーを中心に調査の準備を進めています。次回は、それぞれのグループが収集した意見を持ち寄り、指針の内容を検討していく予定です。



小グループで活動します

メンバーは小グループに分かれ、活動します。アンケート等、先輩方にもご協力をお願いします。よろしくお願いします。



住民への
インタビュー



関係機関の
支援者への
インタビュー

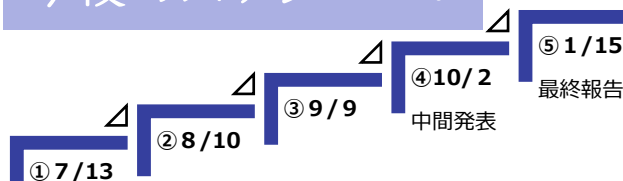


市保健師の
仲間への
アンケート



指針としてA4の
図にまとめる

今後のスケジュール



次回は9月9日(水)です。可能な範囲で先輩方にもご参加いただきたく、参加をご検討ください。ご参加が可能な場合は、榊保健師長にご連絡ください。